



MMIRA Asia Regional Conference Tokyo 2025/The 11th Annual Conference of JSMMR
国際混合研究法アジア地域会議東京 2025・第 11 回日本混合研究法学会年次大会
開催要項（第 2.5 版）

ご 挨 拶

この度、国際混合研究法学会(MMIRA)アジア地域会議東京 2025／第 11 回日本混合研究法学会年次大会を聖路加国際大学（東京都中央区）にて開催する運びとなりました。

本国際会議は、複雑な現象を量的・質的両面の統合から多角的に理解する「混合研究法 (Mixed Methods)」の普及と発展を目的とし、健康科学・人文社会学・教育学・心理学・ビジネス・環境学など、さまざまな分野の研究者が一堂に会して成果を発表・共有する場です。

大会テーマは「混合研究法の進化—理論・実践・そして革新をつなぐ (Advancing Mixed Methods: Bridging Theory, Practice, and Innovation)」です。

混合研究法はこの 30 年間でめざましい発展を遂げ、本大会ではその理論的・実践的・技術的な進化を振り返るとともに、哲学的前提や方法論的基盤の深化、多様な応用事例、AI やビッグデータと質的データの融合など、新たな混合研究法の可能性を探求する機会となります。また、6 年ぶりの対面開催となる今大会は、国内外の研究者が直接交流し、対話を深める貴重な場でもあります。

本大会が、学問・文化・言語の垣根を越えたダイナミックな対話と、新たな混合研究法の価値の創造につながる機会となりますよう、皆様のご参加をお待ちしております。

謹白

2025 MMIRA アジア地域会議/第 11 回日本混合研究法学会年次大会

大会長 ジョン・W・クレスウェル（ミシガン大学混合研究法プログラム教授）

企画委員長・日本混合研究法学会理事長 亀井智子（聖路加国際大学学部長・教授）

大会ホームページ：<https://mmiraasia.jsmmr.net/>

2025 MMIRA アジア地域会議／第 11 回日本混合研究法学会年次大会

テーマ：Advancing Mixed Methods: Bridging Theory, Practice, and Innovation

1. 会 期:2025 年 11 月 7 日（金）～9 日（日）(オンサイト・オンラインハイブリッド)
2. 大会長:ジョン・W・クレスウェル（ミシガン大学混合研究法プログラム教授）
企画委員長:亀井 智子（聖路加国際大学学部長・教授・日本混合研究法学会理事長）
3. 会 場:聖路加国際大学 本館アリス C.セントジョンメモリアルホール他
〒104-0044 東京都中央区明石町 1 0-1 <https://university.luke.ac.jp/>
4. 参加予定数:会場参加 200 名程度、オンライン参加無制限



5. 主要プログラム(詳細調整中)

11月7日(金)13時～16時 ワークショップ

ワークショップ A(英語): 演者: John W. Creswell (ミシガン大学)

ワークショップ B(日本語): スポンサー: 稲葉隆士氏 (都築電気株式会社)

コーディネータ: 稲葉光行 (立命館大学)、湯浅麻紀子 (株式会社NTT
データ数理システム)

講師: 武藤雅基 (株式会社NTT データ数理システム)

大河原知嘉子 (東京医療保健大学)

11月8日(土)9時30分～17時30分 カンファレンス1日目

開会式

特別基調講演

演者: ジョン・W・クレスウェル (ミシガン大学混合研究法プログラム教授)

座長: 亀井智子 (聖路加国際大学)

マイク・フェターズ前大会長追悼セッション

企画: 抱井尚子 (青山学院大学)、福田美和子 (目白大学)、日本混合研究法学会
理事会

招待講演

演者: ペギー・シャノン・ベイカー (MMIRA 次期理事長・南ジョージア大学)

座長: 河村洋子 (産業医科大学)

特別講演 1

演者: ジェレマイア・M・オピニアーノ (サントトマス大学)

座長: 八田太一 (静岡社会健康医学大学院大学)

一般演題 口演・示説

11月9日(日)9時30分～17時30分 カンファレンス2日目

特別講演 2

演者: ティモシー・C・ガタマン (MMIRA 理事長・ミシガン大学混合研究法
プログラム助教)

座長: 稲葉光行 (立命館大学)

アジアオープンフォーラム

パネリスト: Dr. Su Li Chong, Malaysia, Universiti Teknologi PETRONAS

Dr. Hongling Chu, Peking University Third Hospital

Dr. Jeremiaiah M. Opiniano, University of Santo Tomas

Dr. Wonsuk Lee, Sangmyung University

Dr. Maream Nillapun, Silpakorn University

企画・座長: 八田太一 (静岡社会健康医学大学院大学)

パネルディスカッション パネリスト: TBD

企画・座長: 尾島俊之 (浜松医科大学)、眞壁幸子 (秋田大学)

一般演題 口演・示説

ほか調整中



6. 演題募集・採択通知

口頭発表、示説発表の演題を募集します。経験的研究、方法論的研究、日・英語からカテゴリーを選び、所定のテンプレートを使用して、ガイドラインに従って抄録を作成し、登録してください。演題は査読を行い、採否を通知いたします。

抄録登録期限: 6 月 30 日

採否通知: 7 月末頃

7. 参加費と参加登録

大会ホームページより参加登録を行い、参加費は Payvent からお支払いください。

参加費(会場参加・オンライン参加共通)

種別	参加費 (円)
JSMMR/MMIRA 学会員	25,000
非学会員	35,000
学生(フルタイムの学部生・大学院生)	15,000

*会場参加の参加費には、ワークショップ参加費、大会 2 日間の参加費・昼食代・お茶代を含んでいます。演題発表者は会場参加してください。オンライン発表はできません。

*第 1 会場の英→日への同時通訳レシーバーは 2 日間 2,000 円で事前予約した場合にご利用いただけます。参加登録時にお申し込みください。

*オンラインライブ配信の内容は、大会 2 日間の第 1 会場の各講演、アジアオープンフォーラム、パネルディスカッション、開会式、閉会式などとなります。一般演題の配信は行いません。

参加登録期限

演題採択・口頭・示説発表者: 2025 年 8 月 31 日まで

その他の参加者 :2025 年 11 月 9 日まで

8. 懇親会

2025 年 11 月 8 日(土)18 時から行います。参加希望者は、参加登録時にお申込み・ご入金ください。申し込みが 50 人に達したら締切ります。

参加費 1 万円

申込期限: 10 月 17 日(先着 50 人)

9. 注意事項

1)Payvent 上で名札・領収書・参加証明書をご自身でダウンロードできます。名札は各自で印字してご持参の上、大会期間中ご使用ください。名札ケースは大会側で用意します。

2)一度お支払いいただいた参加費等は、返金致しかねますので、ご了承ください。

お問い合わせ : 2025 MMIRA アジア地域会議／第 11 回日本混合研究法学会年次大会事務局
聖路加国際大学大学院看護学研究科 老年看護学亀井研究室内
〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1
e-mail : mmira.ar2025@gmail.com FAX : 03-5550-2283